

事業番号	15 07 09	事業改善シート (28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	県立歴史館事業費			担当課	部局	教育委員会事務局	
					課・局・室	文化財・生涯学習課	
プロジェクト	施策の総合的展開			実施期間	E-mail	bunsho@pref.nagano.lg.jp	
	7-3 生涯を通じた学びと文化・スポーツに親しみ環境づくり 2 文化芸術の振興				H6	～	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	1-4 人生を楽しむことができる多様な働き方、暮らし方の創造					
	施策展開	4-(2) 信州に根付くつながりの継承 (ウ) 文化・芸術・スポーツ活動等による地域活性化					

### 1 事業の概要

目指す姿	県下唯一の県立文化財収蔵施設として、県民の教養及び文化の向上を図り、心豊かな県民生活の実現と、伝統文化による魅力と活力ある地域づくりをすすめ、未来に引き継ぐ。					
現状 (予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> <li>県立の博物館として、県全体の歴史に関する調査研究等を体系立てて行い、県内博物館の中核的な役割を果たす。</li> <li>県の北部に偏りがちなこれまでの活動を見直し、県内全域に出かけ活動する博物館を目指すとともに、県民の信州学の知の拠点のひとつとしての役割を充実させる。</li> <li>空調設備・屋根等施設の老朽化が進み、改修が必要である。</li> </ul>					
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 長野県立歴史館条例、長野県立歴史館管理規則、博物館法、社会教育法				
成果目標・事業内容	県民との協働による実施：今後実施予定					
	① 成果目標(H28)					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>県民のニーズに応え広く利用してもらうことを目標に、利用者数10万人、学校見学280校程度を目指す。</li> <li>文化財の活用を図るため、収蔵資料等の整理、保存及び調査研究を進める。</li> </ul>					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H28事業実績	H28 (当初)	H28 (決算)	H29 (当初)
	県立歴史館運営費	直接	・県立歴史館施設の維持・管理 ・空調設備の改修	329,802	275,593	114,117
	総合情報事業費	直接	・常設展・季節展、講演会・講座、研究会等の開催 ・歴史資料等の収集・保存整理・調査研究・情報提供及び調査相談	11,144	7,923	14,225
	考古資料事業費	直接	・考古学講座、研修会の開催 ・考古資料の収集・保存整理・調査研究・情報提供及び調査相談	9,564	5,731	11,210
	文献資料事業費	直接	・古文書講座、研修会の開催 ・文献史料の収集・保存整理・調査研究・情報提供及び調査相談	1,872	3,097	31,422
	企画展開催事業費	直接	・夏季企画展・秋季企画展、講演会等の開催	6,812	5,376	7,549
	合計			359,194	297,720	178,523

事業コスト	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況					
	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28		H29目標
	当初予算	152,962	359,194	178,523				目標	成果	
	補正予算		△ 53,709		利用者数	103,370人	104,994人	100,000人	112,390人	達成
	合計(A)	152,962	305,485	178,523						
	一般財源	139,129	161,390	144,027	学校見学数	280件	273件	280件	272件	未達成
	県債	5,000	134,000	19,000						
	国庫支出金	1,830	1,830	1,830						
	その他	7,003	8,265	13,666						
	決算額(B)	140,872	297,720							
概算人員数	職員数(人)	21.00	21.00	22.00						
概算人員費	概算人員費(C)	173,796	166,194	174,108						
概算事業費(B(A)+C)		314,668	463,914	352,631						

目標に対する成果の状況	利用者数は112,390人で、前年度より7,396人増加、目標を達成した。 学校見学学校数は、統廃合により学校数が減少する中、前年度とほぼ同数を維持したものの目標には届かなかった。 今後も、より多くの学校に活用してもらえるよう、企画提案内容の充実を図っていく。
-------------	--

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>見学校数維持のため、より学校のニーズを把握するように努める。</li> <li>平成29年度から「お出かけ歴史館」を開始し、南信地域を中心に歴史館の活動を広め、県民が歴史に触れる機会を増やす。</li> <li>平成31年度の開館25周年に向け、「地域を元気に」プロジェクトを推進する。</li> </ul>
--------------------	--